

(学年) 2 学年, (教科・科目) 地理歴史・日本史 B

一斉学習

(単元) 幕藩体制の確立

(本時のねらい)

本単元は、ヨーロッパ人の来航と鉄砲・キリスト教などの外来文化の受容から、織田信長・豊臣秀吉の時代を経て幕藩体制の基礎が築かれていくまでを扱う。ドラマチックな時代で、他の単元に比べて興味・関心をもっている生徒は比較的多いが、国内情勢と対外関係のつながりの理解は曖昧で、自国中心的思考に陥っている傾向が見られる。そこで、ヨーロッパ人の来航及び織豊政権の特質についての基本的な事項を、外来文化の受容がその後の日本の歴史に与えた影響と関連付けて理解させたい。幕藩体制が整っていく過程を学びつつ、国内情勢だけでなく世界史、特に東アジア社会の歴史との共時性・同時代性についても考察させる。

(ICT 活用方法)

歴史を身近に感じさせ興味・関心をもたせるために、政治史のみでなく、経済や文化、人々の生活に関係する多様な資料を教材化し、1人1台端末を用いることで、それらの資料を各自の手元で拡大しながら詳細まで読み取る活動が可能になるなど、効果的に活用し学びを深めさせたい。また、可能な限り現物資料も合わせて提示し、学習意欲を持続させながら、生徒一人ひとりが主体的に推測したり分析したりし、歴史的見方・考え方を働かせる授業展開をねらいとした。

(本時の展開)

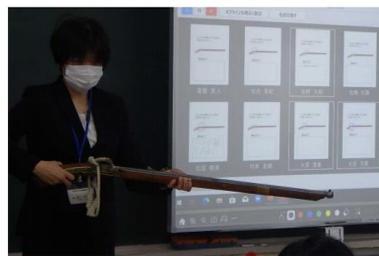
時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> 世界地図を見て海外の国々と繋がっていく様子を復習する。 地理的視野の拡大と、日本も含む世界の一体化が進行したことを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 1年次に学習した世界史Aの大航海時代との教科の繋がりを意識させる。 「世界史の中の日本」「世界の歴史の中の日本の歴史」という視点を意識して話をするよう心掛ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 大航海時代の地図を電子黒板に提示する。
	<ul style="list-style-type: none"> 種子島の位置と倭寇の活動の拠点を、教科書と地図で確認する。 生徒端末で『倭寇図巻』を鑑賞し、気づいたことをワークシートに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> 後期倭寇の王直を取り上げ、国境を越えた商業活動集団の一面もあったことを理解させる。 『倭寇図巻』に描かれた人物が鉄砲を持っていることを確認させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒端末を用いて、授業支援アプリでワークシートを配布する。

<p>展開 35分</p>	<ul style="list-style-type: none"> 種子島で鉄砲が作られたのはなぜなのか，その理由を多角的に考察する。 動画で火縄銃の構造を追究する。 火縄銃の伝来以前と以後の比較をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 種子島では砂鉄と硫黄が採取できるということに注目させる。 火薬製造に不可欠な硫黄が日宋貿易，日明貿易において日本の主要輸出産品であったことを確認し，種子島が他国との交流や鉄砲づくりの原材料供給地としても適していたことを理解させる。 火縄銃の構造を考察させる。 火縄銃の伝来，生産，利用がどのような分野にどんな影響を与えたのか考えさせ，ワークシートに自分の考えを書き込ませる。 	<ul style="list-style-type: none"> 電子黒板に動画を提示する。 生徒端末を用いて，ワークシートに入力する。
<p>まとめ 10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートに書き込まれた自分の考えを発表する。 学習を振り返り，新たに加わった視点や次の学習へのつながりを表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒代表者に発表をさせる。 本時を振り返り，次の授業内容を予告する。 	

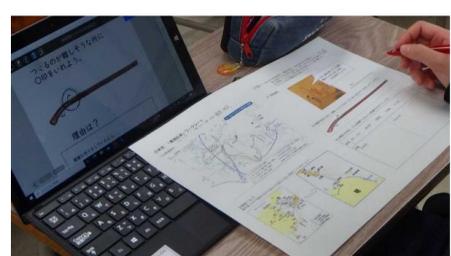
(授業の様子)



(教科書と授業支援アプリ画面)



(現物資料とICT)



(使用したワークシート)

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

資料写真を生徒に提示し詳細に観察させることは，教科書や資料集といった紙媒体を使うよりも ICT 機器を活用した方が自分の手元で自在に拡大できることや，色などが鮮やかなので生徒には好評であった。しかし，サイズ感や重さなど手に取らねば分からないこともあり，ICT 機器と現物資料をバランス良く活用する方法を考えなければならないと感じた。